

◆論説・解説◆

必須宣言特許に基づく差止請求と権利濫用

——独禁法との交錯および米欧との比較を踏まえて——

関西大学教授 泉 克幸 1

音声のパブリシティ権に関する考察

——AI 生成音声の政治風刺的使用をめぐる2025年ベルリン地裁判決に促されて——

国士舘大学教授 本山 雅弘 11

「肖像、声等の無断利用による民事責任の在り方に関する検討会取りまとめ報告書

——生成 AI によるパブリシティ権侵害等に関する解釈指針——」の概要

法務副大臣・衆議院議員 三谷 英弘 22

委託先管理とクラウド

弁護士 安藤 広人 32

令和 8 年種苗法改正の概要

前農林水産省輸出・国際局知的財産課地理的表示保護推進室長 神谷 幸男 42

基礎的研究におけるヒト胚、ヒト生殖細胞およびヒト胚モデルの取扱いに関する 指針の見直し

文部科学省研究振興局ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室前安全対策官 木村 好克 51

◆【特報】◆

日韓知財司法シンポジウム2026

全体総括

弁護士知財ネット理事長・弁護士 林 いづみ 62

日弁連知的財産センター前委員長・弁護士 藤川 義人

同 前国際 PT 座長・弁護士 平野 恵稔

【基調講演①】 韓国特許法院の現在と未来

韓国特許法院長 韓 奎現 64

【基調講演②】 知的財産高等裁判所20年の歩みとこれから

弁護士 矢部 耕三・弁護士 藤川 義人 66

【報告・討論①】 国境を越えるネットワークサービスと特許権の効力

～属地主義の原則に対する日韓両国の判例法理の展開～

【報告者】 弁護士 山田威一郎・韓国弁護士 姜 利江 68

【討論者】 弁護士 小池 眞一・韓国弁護士 鄭 源英

【報告・討論②】 AI の学習・利用と著作権～日韓両国の法的枠組みと課題～

【報告者】 韓国弁護士 李 世淨・弁護士 内田 誠 72

【討論者】 韓国弁護士 閔 智泓・弁護士 重富 貴光

◆意見交換会◆

令和 7 年度 裁判所と日弁連知的財産センターとの意見交換会

76

▶最新知財判例紹介（令和 8 年 1 月～令和 8 年 6 月）

97

▶行政解説

「知的財産推進計画2026」の概要

内閣府知的財産戦略推進事務局 松原 太郎 129

「不正競争防止法における営業秘密の保護及び一般条項に関する調査研究報告書」の概要

弁護士・元経済産業省経済産業政策局知的財産政策室室長補佐 黒川 直毅 134

経済産業省経済産業政策局知的財産政策室調査員 篠原 佑輔

経済産業省経済産業政策局知的財産政策室係員 遠藤 健哉

▶行政情報 総務省

137

▶リレー連載コラム ある日の知財弁護士 #63

AI をめぐる弁護士業務

中村 直裕 140